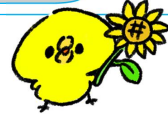


カラフル

2023.06 No. 3

いじめ問題を考える



5月31日のLHRでは、いじめ問題について考える時間となっていました。いじめがないこと、当事者にならないことがいいに決まっています。しかし、実際には人間関係で悩む人は少なくありません。

複合的な要因で起こっている「いじめ問題」について知り、周囲を見て、そして自分の行動を振り返ってみませんか。

心に傷を負ってしまっている人へ向けた本、いじめに立ち向かうために役立つ本以外にも、いじめる側にならないために気をつけることを知ることができる本も展示しています。



いじめを知る

心のなかはどうなっているの？

企画 日本青年心理学会
責任編集 若松 養亮責任
編集 大野 久 小塩 真司
佐藤 有耕 平石 賢二
三好 昭子 山田 剛史
出版社 福村出版

「なぜいじめは起きるの？」「いじめられている私はどうすればいいの？」「いじめに屈しない対人関係の持ち方とは？」
青年心理学の専門家たちが、「いじめ」以外にも高校生の日々の悩みや疑問を通して、心理学の基本的な考え方や青年心理学の主な領域をやさしく解説してくれます。

いじめ 心の中がのぞけたら

著者 本山 理咲
出版社 朝日学生新聞社

いじめられる子やいじめる子の心、かわりあう心を伝える体験談をもとに描かれる漫画。

学校と暴力

著者 今津 孝次郎
出版社 平凡社新書

学校におけるいじめや体罰が、刑事事件にまで発展するような「暴力」を伴うのはなぜでしょう。
多くの事例をふまえ、教室に潜む「暴力の芽」を軽視し、事件後の対応に終始する教育界の問題点に焦点をあてた一冊。

こども六法

著者 山崎 聡一郎
絵 伊藤 ハムスター
出版社 弘文堂

法律はみんなを守るためにあります。法律を知ること、助けを求めることもできるし、問題を解決し、自分を守ることでもあります。

いじめ、虐待に悩んでいるきみへ、楯となる法律について、イラストとやわらかい言葉で解説しています。

いじめを扱った小説

アグリーガール

著者 ジョイス・キャロル・オーツ
訳 神戸 万知
出版社 理論社

人気者の高校生マツが無実の罪で、校内で孤立してしまう。その窮地を救うのは、自らを「アグリーガール」と呼ぶ少女の勇気と愛だった。哀しくも温かい、青春ラブストーリー。

鹿児島県では、ひまわりの太陽に向かって伸びやかに咲く姿が「人権の花」のイメージに合うことから、ひまわりを「人権の花」としています。



いじめに立ち向かう

悩みが解決する

友だちづきあいのコツ

著者 宮田 雄吾
絵 江田 ななえ
出版社 学研

仲直り、苦手意識、いじめ、自己嫌悪…。子どもの世界にも、大人と同じ複雑な人間関係がある。友だちづきあいの悩みを乗り越え、深い人間関係を築くための方法をアドバイスする。

十字架

著者 重松 清
出版社 講談社

いじめを苦に自殺したあいつの遺書には、僕の名前が書かれていた。あいつは僕を親友と呼んでくれたが、僕はクラスのいじめをただ黙って見ていただけだった…。のこされた人々の魂の彷徨を描く長編小説。

A ではない君と

著者 薬丸 岳
出版社 講談社

吉永の息子・翼が死体遺棄容疑で逮捕された。しかし翼は弁護士に何も話さない。吉永は少年法10条に保護者自らが弁護士に代わって話を聞ける「付添人制度」があることを知り…。



新刊案内



1 からだの美 / 小川 洋子 (文藝春秋)

イチローの肩、羽生善治の震える中指、ゴリラの背中、高橋大輔の魅惑的な首、貴ノ花のふくらはぎ、赤ん坊の握りこぶし。隠された美を掬い取り、やわらかに照らし出す随筆 16 篇。



2 麦本三步の好きなもの 第2集 / 住野 よる (幻冬舎)

後輩、お隣さん、合コン相手…。三步に訪れるいろんな出会い。図書館勤務の 20 代女子、麦本三步のなにげない日常を描いた心温まる連作短篇集。



3 くもをさがす / 西 加奈子 (河出書房新社)

カナダで、がんになった。2021 年コロナ禍の最中、滞在先のカナダで浸潤性乳管がんを宣告された著者が、乳がん発覚から寛解までの約 8 ヶ月間を克明に描く。祈りと決意に満ちた初のノンフィクション。



4 新・教場 / 長岡 弘樹 (小学館)

風間公親は警察学校第 94 期初任科短期課程の教官となった。助教の尾尻尊彦は、気になる生徒として、人命救助で警察に表彰されたことのある矢代桔平の名を挙げ…。



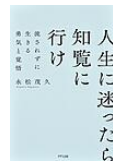
5 視力防衛生活 / 綾木 雅彦 (サンマーク出版)

近視、老眼、ドライアイ、疲れ目、緑内障をまるっと改善・予防！1 秒間しっかり目をとじる「完全まばたき」をはじめ、ちょっとした意識で目を守り、回復させる、視力にいいコツを多数紹介する。



6 かみきこうち / 神木 隆之介 (NHK 出版)

NHK 連続テレビ小説「らんまん」の舞台地・高知を、主演の神木隆之介がナビゲートするビジュアル紀行ガイド。



7 人生に迷ったら知覧に行け / 永松 茂久 (きずな出版)

著者が「フォーユー精神」を掲げるきっかけとなった場所、鹿児島県南九州市「知覧」。「特攻隊の聖地」といわれるその場所を通して、伝えたい思い、残したい未来について綴る。



8 ヨモツイクサ / 知念 実希人 (双葉社)

アイヌの人々が怖れた禁域<黄泉の森>を開発しようとする作業員達が行方不明になり、現場には<何か>に蹂躪された痕跡が残っていた。7 年前の神隠し事件との繋がりとは？作業員が死ぬ前を見た蒼い光とは？



9 街とその不確かな壁 / 村上 春樹 (新潮社)

その街に行かなくてはならない。なにがあらうと。<古い夢>が奥まった書庫でひもとかれ、呼び覚まされるように、封印された“物語”が深く静かに動き出す。



10 自分疲れ / 頭木 弘樹 (創元社)

なぜ、自分に疲れてしまうのか。「自分」とは何なのか。難病の実体験に基づいた文学紹介活動を展開する著者が、多彩なジャンルの作品を取り上げ、心と体の関係性について考察する。



11 探究活動・課題研究のために / 佐藤 理絵 監修 (日外アソシエーツ)

教科別の参考図書から、図書館の使い方、レポートの書き方まで、中高生が課題探究型学習に取り組む上で役立つ本 635 冊を現役の司書教諭がテーマ別に精選。学習のプロセスごとに分け、入手しやすいものを中心に紹介する。



12 黄色い家 / 川上 未映子 (中央公論新社)

惣菜店に勤める花は、ニュース記事で黄美子が若い女性の監禁・傷害の罪に問われているのを見つけた。20 年前花は、黄美子と少女たち 2 人と疑似家族のように暮らしていたことを思い出す。